

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

豊仁小	学校	児童数	51
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.30	19.40	34.60	34.76	40.07	9.97	143.13	20.69	49.76
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	18.00	18.48	40.10	36.00	29.86	10.02	141.71	13.57	53.33
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において体力合計点の平均を比較してみると、男子においては、全国とは2.77、大阪市とは1.37ポイント下回った。女子においては、全国とは0.59ポイント下回ったが、大阪市とは0.86ポイント上回った。

また、「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問項目においては、「好き」「やや好き」と答える児童が、男子では86.7%で全国とは6.5%、大阪市とは6.7%下回った。女子では80.9%と全国と比べると5.3%、大阪市とは3.6%と下回る割合であった。「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」では、男子は0%、女子は19%と大きな差があった。これらの結果から、男子は運動は好きだが、より効果的な運動が必要であること、女子は運動は平均的にできるが、意欲が上がっていないことが分かった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

全ての学級において、体育科の学習のはじめには、準備体操として柔軟性をはぐくむ運動に取り組んだ。その結果、長座体前屈において全国では0.81ポイント、大阪市では1.81ポイント上回ることができた。これは日々の取り組みの成果である。今後もこの結果が継続できるように重点的に取り組みを続けていく。

また、豊かなスポーツライフを送るように児童自ら主体的に動くことができるような主運動を行う。